

授業づくりがスムーズなジャンル別・文種別の単元構成

日本の言語文化を重層的に学べる多彩な古典・文学教材

精選 言語文化

教材一覧



6 思想	5 文章	4 漢詩	3 史話	2 故事成語
論語 学問／人間／政治 学びを広げる 今に生きる『論語』 言語文化の扉 孔子と門人	雑説 韓愈 愛蓮説 周敦頤	日本の漢詩 冬夜読書(菅茶山)／題自画(夏目漱石) 漢文を読むために⑤ 漢詩の表現 漢詩の世界へ 学びを広げる 詠詩の試み 言語文化の扉 李白と杜甫	臥薪嘗胆(十八史略) 史話の登場人物 言語文化の扉 春秋・戦国時代 学びを広げる	漁父之利(戦国策) 借虎威(戦国策) 朝三暮四(列子) 推敲(唐詩紀事) 今に生きる故事成語 言語文化の扉 身近にある漢文 漢文を読むために④ 漢和辞典の活用 学びを広げる

3 物語	2 随筆	1 古文入門
竹取物語 かぐや姫の生ひ立ち 伊勢物語 芥川／東下り／筒井簡 平安時代の成人と結婚 言語文化の扉 古典作品の翻案を読む 古文を読むために⑤ 助詞	枕草子 清少納言 春はあけぼの ありがたきもの／九月ばかり 徒然草 兼好法師 つれづれなるままに 丹波に出雲といふ所あり 奥山に、猫またといふものありて 龜山殿の御池に 今日は、そのことをなさんと思へど 神無月のころ 章段の読み比べ「家居のつきづきし」 言語文化の扉 古典の四季・美意識 古文を読むために④ 助動詞	古文の世界へ 鬼のそら寝(宇治拾遺物語) 古文を読むために① 歴史的仮名遣い／五十音図・いろは歌 検非違使忠明(今昔物語集) 古文を読むために② 品詞分類／用言と活用形 動詞／省略 絵仏師良秀(宇治拾遺物語) 四知を恥づ(十訓抄) 古文を読むために③ 形容詞／形容動詞／係り結びの法則／仮定条件と確定条件

6 評論・随筆	5 小説3	4 短歌・俳句	3 小説2	2 詩	1 小説1
月語の表記法 水村美苗 文学の未来 多和田葉子 作品を読み直す 小野正嗣	待ち伏せ ティム・オブライエン／村上春樹訳 岡本かの子 文学を読むために⑤ 作品の背景	短歌・俳句の世界へ 短歌・俳句の鑑賞 言語文化の扉 短歌・俳句の鑑賞 短歌・俳句を作る 書くこと 学びを広げる	その子二十——短歌十六首 いくたびも——俳句十六句 文学を読むために④ 短歌・俳句の修辭	I was born... 比喩・反復 文学を読むために② 夢十夜 夏目漱石 予感 青山七恵 文学を読むために③ 寓意	羅生門 芥川龍之介 参考 羅城門登上層見死人盗人語第十八(今昔物語集) 角田光代 文学を読むために① 語り手 小説の書き換え 学びを広げる

1 漢文入門	6 日記・紀行	5 軍記	4 和歌
漢文の世界へ 成句・格言を読む① 漢文の基本構造 漢文を読むために① 漢文の基本構造と訓読 成句・格言を読む② 置き字 漢文を読むために② 置き字 成句・格言を読む③ 再読文字 漢文を読むために③ 再読文字	奥の細道 松尾芭蕉 旅立ち／立石寺／大垣 言語文化の扉 紀行文を書く 書くこと 学びを広げる 紀行文を書く 書くこと 言語文化の扉 古典における「旅」	土佐日記 紀貫之 門出／忘れ貝／帰京 言語文化の扉 月と曆 平家物語 祇園精舎／木曾の最期 受け継がれる『平家物語』 言語文化の扉 装束描写が生み出す効果 古文を読むために⑦ 敬語	万葉集 古今和歌集 新古今和歌集 和歌の世界へ 古文を読むために⑥ 和歌の修辭 言語文化の扉 和歌——つながろうとする言葉 和歌の英訳を日本語に訳し直す 学びを広げる

巻頭資料 日本語の響き

資料編 文学史年表／古典文法要覧／重要古語一覧／官制・官職／位階／陰暦／古時刻／古方位／十干と十二支／住居・調度／装束／漢文の基本形式／訓読で注意する語／漢文参考略年表／旧国名・都道府県名対照図／平安京条坊図／内裏／大内裏／京都付近地図／奈良付近地図／中国参考地図

▶言語文化の学習を締めくくる単元には、日本語を見つめ直し、文学と人間との関係について考えることができる文章を採録しました。

▶入門単元は、古文・漢文とも、古典を学ぶことの意義を考えることから学習がスタートします。また、教材にそって文法・句法を段階的に学習できるようにしました。

古文編

漢文編

近代以降の文章編

言語文化